

ゴ 5 ミ 3 ゼロ 0 レポート

第53号 2011年11月30日 発行

編集と発行 530運動環境協議会
〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2414〕
〔URL <http://www.530.toyohashi.aichi.jp> E-mail 530@city.toyohashi.lg.jp〕



530運動環境協議会では、恵み豊かな環境を次の世代に引き継ぐため、今年も春の530運動実践活動を始め、530のまち環境フェスタや幼児環境教育訪問指導、駅前クリーンアップ大作戦など様々な活動を実施し、どの活動にも多くの方に参加していただきました。今後も豊橋市が530運動発祥の地にふさわしい美しいまちとなるよう活動を継続していきます。

530会員募集のお知らせ

530運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、環境教育など、今後も様々な取り組みを行い、ごみがゼロになる社会を目指します。

本協議会では活動に参加・協力していただく会員を募集いたしております。法人・団体会員は1口1万円、個人会員は1口500円、いずれも年会費で1口以上です。申込は協議会事務局窓口のほか、ホームページからでもできます。

目次

- 530のまち環境フェスタ……………2
- 幼児環境教育訪問指導……………3
- 駅前クリーンアップ大作戦……………4
- 豊橋まつり……………4
- 春の530運動実践活動……………4

530のまち環境フェスタ

私たちが暮らす地球の環境に配慮し、今までの生活スタイルを見直すきっかけづくりとして地球環境、ごみ減量、省資源省エネルギー、リサイクルについて理解を深めることを目的に平成23年9月17日(土)に開催しました。

当日は途中雨が降ることもありましたが、非常にたくさんの方にご来場いただきました。

式典

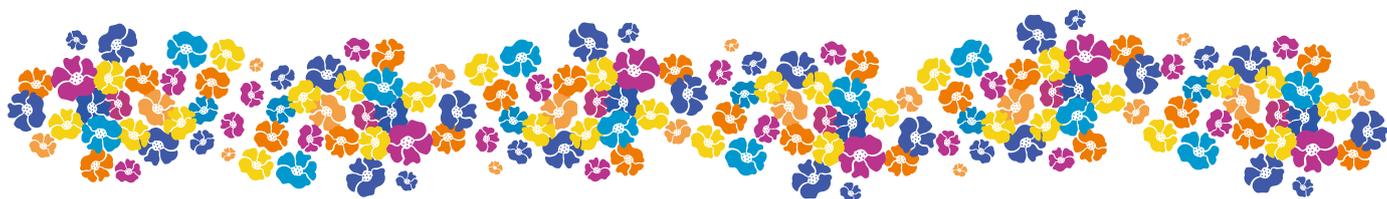
小学4年生の清掃に関する作品の特選受賞者の表彰と、地域の清掃活動等にご尽力されている方に感謝状が贈呈されました。

530フェア

530運動環境協議会会員や豊橋市によるごみの3R(発生抑制、再使用、再資源化)などの環境に関するコーナーや、様々な省資源・省エネルギーに関するコーナーなどにたくさんの方が訪れ担当者の話に熱心に耳を傾けたりしていました。

また、ごみとして出されたものを再生した自転車の抽選会も行われ、今年も多くの方が抽選結果に一喜一憂していました。

そして、隣の豊橋公園では、一般家庭からの出店によるフリーマーケットが開催され、日用品やおもちゃなどが販売されていました。



幼児環境教育訪問指導

530運動環境協議会では、平成16年度から幼保育園を対象として環境教育訪問指導を実施しております。今年は56園・約5,900人に参加していただきました。

年少児向けと年長児向けの2種類があり、年少児向けの授業では、人形劇の形式を用いて楽しみながら実際にごみの分別を行い、リサイクル品を示すことで、ごみの分別方法やなぜごみの分別が必要なのかを学んでもらっています。年長児向けの授業では、ごみの分別方法のおさらいから始めて、分別されたごみがリサイクルされる過程を学んでもらっています。その際、リサイクルの過程で生産されるフレーク、ペレット、ペットボトルからできた糸などの実物を見てもらっています。

今年の環境教育訪問指導でも、100%電気の力で走る電気自動車で訪問させていただきました。電気自動車を楽しみにしている子どもたちも多く、ガソリン車との違いを熱心に見ている子もいました。

最近の子どもたちにとっては、「リサイクル」や「ごみの分別」は当たり前ものになってきていると思います。多感な幼少期から環境について考える機会を持つことが、大人になってからの環境意識の高さにつながっていくと思います。また、子どもたちを通して大人の環境に対する意識にも働きかけていければと考えています。



(下条保育園での環境教育の様子)



津田保育園

この指導は、ごみの分別方法について、人形劇により説明がされましたので、園児は最後まで飽きることなく聞くことができました。

指導後、大きく変わったのは園児が園内でごみの分別ができるようになったことです。給食につくヨーグルトのカップや、菓子のビニール袋も普通に分別できます。

プラスチック製容器、ペットボトルといったリサイクル識別表示マークも理解できるようになりました。

また、成長につれて行動範囲も広がっていきませんが、それに伴い市内のいたるところに「燃えるごみ」「燃えないごみ」「プラスチック・ペットボトル」「ビン・カンボックス」といったいくつもの種類のごみ箱が置かれていることに気がつくようになりました。

保護者によれば、今では家でもごみの分別をしていますし、親が間違った分別をすると子どもから「分別が違っていいよ!」と注意を受けることもあるそうです。

このように、環境教育訪問指導の成果が確実に現れているようです。

長栄保育園

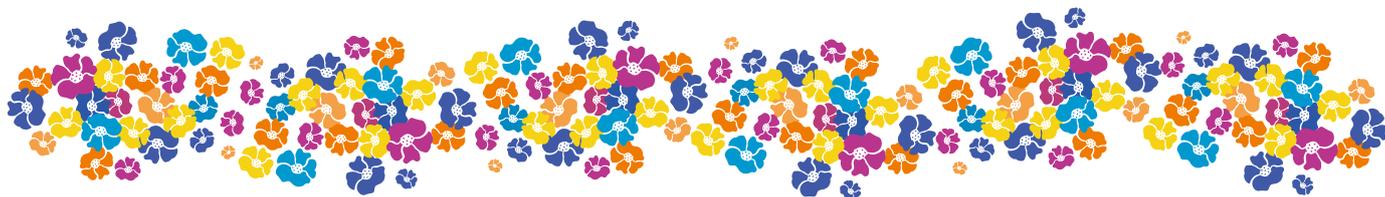
「きれいって みんな好き!」と、ビデオのテーマソングを子どもも口ずさむ環境教育訪問指導は、年少から年長まで毎年恒例の楽しい行事となっています。

リサイクルの仕組みや、ものを大切にすることなど、大切なことを繰り返し勉強することによって、子ども達の生活の中にも、年齢に合わせた行動が見られるようになりました。

年長になると、おやつヨーグルトのカップなどは、ついているマークを見て、これはどういうごみなのかを考えて、部屋のゴミ箱の分別ができるようになりました。

また、隔月に行っている資源回収も、親御さんと一緒に古新聞や、自分たちが読んだ本を小脇にかかえて登園してくる子ども達が増えてきました。親御さんが、子ども用に新聞などを縛ってくれているのです。

保育園から家庭へと、ものを大切にする心が広がっていく様子を嬉しく思います。



駅前クリーンアップ大作戦

5月29日(日)に予定していた駅前クリーンアップ大作戦はあいにくの雨により中止となってしまいましたが、7月23日(土)の駅前クリーンアップ大作戦には約220名ものたくさんの方が参加してくださり、約100kgのごみを回収しました。

また、今年の夏は電力不足が懸念されたことなどから、クリーンアップ活動と合わせて節電啓発チラシと節電グッズの「冷蔵庫クールカーテン」を配布させていただきました。節電啓発には豊橋市の佐原光一市長もご参加くださり駅を利用する方々へ節電を呼びかけてくださいました。

節電をはじめとする省資源・省エネルギーへの取り組みはこれからも重要になっていくことだと思いますので、積極的に啓発活動などに力を入れていきたいと思っております。



豊橋まつり

10月15・16日、豊橋まつりに出展しました。ブースでは、530運動環境協議会の活動を紹介するパネルの展示や、環境教育ビデオの上映、幼児環境教育の教材を使用した530クイズ(ごみ分別クイズ)を行いました。今年は1日目雨がなってしまいましたが、子どもを中心として2日間で約500の方がクイズに挑戦してくださいました。



春の530運動実践活動

5月30日の「ゴミゼロの日」を中心に、5月28日(土)～6月6日(月)を春の530運動実践活動期間として、全市一斉に530運動を実施しました。春の530運動実践活動では、約400団体で10万人の方に参加していただきました。530運動実践活動も今年で36年目を迎えます。「ゴミを拾う人は、ゴミを捨てない」530運動実践活動は、ゴミを拾うことでゴミを捨てない心を培うために行っており、市民1人1人がきれいなまちづくりを進めています。